

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度博多港船舶航行安全検討業務
業務概要	1.計画準備 1式 2.協議・報告 4回 3.資料収集整理 1式 4.工事施工計画の整理 1式 5.作業時の安全性の検討 1式 6.航行安全対策の検討 4項目 7.委員会の開催・運営 2回 8.委員会資料作成 1式 9.業務完成図書作成 1式
契約担当官の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所長 森住 直樹 福岡市中央区大手門2丁目5番33号
契約年月日	令和6年2月7日
契約業者名	公益社団法人西部海難防止協会
契約業者の住所	福岡県北九州市門司区港町7-8
契約金額(税込み)	¥14,850,000
予定価格(税込み)	¥14,905,000
随意契約によることとした理由	本業務は、自然条件、現地における船舶航行実態、船舶の操船、工事工法、公衆への影響等を踏まえた総合的な分析、評価、検討を目的とし、技術的、社会的な多様な視点が必要であり、高度な知識と豊富な業務実績を有していることが不可欠であることから、受注業者においては、1. 配置予定技術者の経験及び能力(技術者資格等、業務執行技術力)2. 実施方針(業務理解度、実施手順)3. 特定テーマに対する技術提案(的確性、実現性)等の観点から技術提案書の提出を求めたものである。建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、公益社団法人 西部海難防止協会が今回の業務を実施するにあたり最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。
業務場所	博多港湾・空港整備事務所管内
業務区分	建設コンサルタント等
履行期間(自)	令和6年2月7日
履行期間(至)	令和6年3月28日
備考	

1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定数量を乗じた額を記載する。